

平成16年度 第2回 全学FDの実施概要

1. 実施組織：教育審議会
2. 企画運営：高等教育総合開発研究センター
3. 実施日時：平成16年9月22日（水） 9時30分～17時
4. 場 所：九州大学六本松地区（新1号館，1号館及び5号館）
5. テー マ：GPA制度の導入に向けて
6. 概 要

本学では、「GPA（Grade Point Average）制度の導入について」が教育審議会です承され、平成16年2月20日に制定公表、実施は平成17年4月1日とし、平成17年度入学生から適用すると定められた。

GPAを単に成績評価の尺度として導入するのではなく、機能あるものとして活用するために、今回の全学FDは、「GPA制度の導入に向けて」をテーマとして、本学教員のGPA制度の意義、機能等に対する理解を深め、その円滑な導入・運用に資することができるよう企画したものである。

上記目的達成のために、3部形式の形を取っている。第1部の講演では、先行してGPA制度を導入している大学のGPA制度の運用法等を学び、本学にGPA制度を導入するに当たって、必要な取り組みについて相互理解を深めたい。

第2部の分科会では、非常勤を含め、複数の教員が同一科目群、同一科目を担当する全学教育に焦点を当て、全学教育の各科目（群）にGPA制度を導入するに当たっての問題点の抽出とそれらを解決するための方策について検討していただく。

第3部の全体会で各分科会の報告と全体討議からGPA制度導入を円滑に進めるための共通理解と実施に向けての問題解決の基本方針を導き出していく場としたい。

GPA制度を導入し、学修成果の評価についての全学的な統一基準を定めることは、明確な教育目標や授業計画、成績評価の方法等を記載した統一シラバスを整備することと合わせて、本学における教育の質の確保・向上に不可欠であり、また、その成果が期待されている。

なお、今回のFDで得られる成果は、全学教育のみならず、学部専攻教育へGPA制度を導入する際にも十分役に立つものと考えられる。

7. 実施スケジュール

第1部

- 9 : 30 開会式 (会場 : 新1号館 N110)
- 9 : 40 講演 「GPA制度の活用」
講師 : 国際基督教大学 絹川 正吉 前学長
- 10 : 40 休憩
- 10 : 50 講演 「成績評価とGPA制度 —上智大学の場合—」
講師 : 上智大学 山本 浩 教授
- 11 : 50 休憩
- 12 : 50 問題提起・分科会案内
分科会での討議のための問題提起及び分科会の進め方等の説明

第2部

- 13 : 30 分科会
1. 教養教育科目 コア教養科目A
 2. 教養教育科目 コア教養科目B
 3. 教養教育科目 個別教養科目A
 4. 教養教育科目 個別教養科目B
 5. 言語文化科目A (英語)
 6. 言語文化科目B (未修外国語)
 7. 基礎科学科目 (数学)
 8. 基礎科学科目 (物理学)
 9. 基礎科学科目 (化学)
 10. 基礎科学科目 (生物学)
 11. 基礎科学科目 (地学)
 12. 基礎科学科目 (図学)
 13. 情報処理科目
 14. 健康・スポーツ科学科目
- 15 : 00 休憩

第3部

- 15 : 15 全体会
- 16 : 50 閉会式